

小学校 年 組 名前

弥生時代



板付遺跡の弥生土器 (壺)

- Q1** これは福岡県の板付遺跡で出土した弥生土器だよ。縄文時代の土器とどんなところが違うかな？ 展示されている縄文土器と比べて違うところを2つ以上書いてみよう。

答え： (例) 表面に縄目の模様(縄文)がない、
模様や飾りが少ない、土器が明るい色をしている

- Q2** 稲作はどうやって伝わったかな？ 弥生時代の初め頃には、板付遺跡の土器とよく似た弥生土器が近畿地方や中部地方、東北地方から出土するよ。展示を見ながら、下の文章を完成させよう。

東 西 九州 中国 ロシア 南 近畿

答え： 稲作は (中国) から朝鮮半島を
通って (九州) 地方に入り、日本列島
の (東) へ伝わっていった。

- Q3** 石庖丁の穴はどこにあるかな？
展示されている深草遺跡の石庖丁を観察して下の図に書き込んでみよう！



- Q4** 石庖丁は何に使われた道具かな？

答え： イネのいなほをつみとる (米をとる)

穴は指を固定するヒモを通すためにあるんだ。



流水文銅鐸（伝福井県出土）

どうたく
Q5 銅鐸は祭りで音を鳴らす道具として使われたよ。表面の緑色は「さび」の色なんだけど、弥生時代に作られた時はどんな色だったのかな？ 使い方も考えてみよう。

ヒント：銅鐸は現代の 10 円玉と同じ成分で作られているよ。

色： 金色

使い方： 木にぶら下げて（内側に棒をつるして）鳴らした

りゅうすいもんどうたく
Q6 展示されている流水文銅鐸には、ある動物が描かれているよ。どの動物かな？

どうたく
ヒント：銅鐸は、食べ物がたくさんとれますようにとお祈りするお祭りに使われていたんだって！水が流れる模様は田んぼを表しているよ。

①ネコ ②シカ ③イヌ

答え： ②



どうか
銅戈



いがた
鋳型

せいどう
Q7 銅鐸や武器は青銅で作られていたよ。どうやって作ったのかな？ 写真のヒントを見て考えてみよう。

熱で溶かした（ 青銅 ）を
（ いがた ）に流し込んで作った

Q8 青銅で作られた武器はだんだん大きくなって、戦い用からお祭りの道具に変わったんだって。青銅に代わって武器に使われた金属は何かな？ 展示室で探してみよう。

ヒント：その金属は、武器以外に木を切る「おの」や田んぼをたがやす「くわ」の先に使われたよ。青銅よりもじょうぶで切れ味がよかったんだ。

答え： 鉄